



●甲府やまなみクラブ会長主題：千里の道も一歩から

～一歩ずつ着実な歩みを進めましょう～ 米山 俊彦

●あずさ部長主題：めあて望み ピーター・マウントフォード (甲府)

●東日本区理事主題：ワイズの方向を見極める 山田 公平 (宇都宮)

●アジア太平洋地域会長主題：大きなインパクトを起こそう ジョウン・ウォング (香港)

●国際会長主題：より良い世界のために、共に A・シャナヴァスカーン (インド)

甲府やまなみ
ワイズメンズクラブ
2025年4月
No.31

●今月の強調目標
Week 4 Waste
RBM

●今月のことば

「サヨナラは悲しい言葉じゃない、それぞれの夢へと
僕らを繋ぐ YELL」 いきものがかり 「YELL」 より

今月の例会案内 (第31回)

●日時：2025年4月19日(土)

11:00～14:00

●会場：甲府駅北口よっちゃばれ広場
茶房どんぐり

1. 清掃活動(小雨決行)

11:00 藤村記念館前集合

よっちゃばれ広場周辺のゴミ拾い

持ち物:軍手・トング・ビニール袋

2. 例会 茶房どんぐり

・開会挨拶 米山 俊彦 会長

・今月のことば 仙洞田安宏 君

・ワイズランチ

・諸報告、今後の予定等協議

・ハッピーバースデー&アニバーサリー

・閉会挨拶 米山 俊彦 会長

Photo
of
monthly



【3月5日(水)やまなみクラブ3月例会(山梨YMCA)】

3月のデータ

会員数:11名 例会出席:メン7名、ゲスト2名

例会出席率:64% メーキャップ:渡邊

修正出席率:73% ニコニコ:2,350円

ハッピーバースデー

該当者なし

アニバーサリー

遠藤 恭範・友美 (4/4)

▼今月のことば▼

仙洞田安宏

3月、4月は別れと出会いの時。先日、山梨YMCAを3月いっばいで退職する担当主事の福田奈里子さんの“追い出しコンパ”と称する送別会がありました。その席で、送る言葉として挨拶させていただいた中で引用した「いきものがかり」という音楽ユニットの「YELL」という曲の歌詞の一部です。

“コンパ”は元来学生用語、“YELL”という言葉も、学生のスポーツの試合などでの声援のことです。歌の「YELL」もNHKの学校音楽コンクールの課題曲として作られたものです。

ワイズメンと担当主事、年齢は皆異なりますが、YMCAというグラウンドで活動する“同級生”と思い、この言葉(歌詞)を選び、福田さんへのYELLとしました。新天地でのご活躍を祈ります。

● 消費者トラブルを学んだ3月例会 ●

仙洞田安宏

啓蟄でもある3月5日、例会の前夜は甲府盆地にこの冬はじめての雪予報が出たものの積雪までは至らず、当日は足元も気にせず会場の山梨YMCAへ出席できました。

米山会長の点鐘で定刻通りに開会、ワイズディナーの後、今月のゲスト卓話は甲府市消費生活センターの消費生活相談員である岩井かすみさんと市民部消費生活係長・飯田幸江さんのお二人に、消費者トラブルの事例と対策についてお話いただきました。消費生活相談員は国民生活センターが認定する有資格者で、消費者と事業者間のトラブルを解決に導く専門職です。

消費者トラブルと一口に行っても色々あり、中でも最近社会問題となっている、「電話詐欺」「訪問販売」「詐欺メール」「通信販売」等、多種多様にしかも多発しており、甲府市の相談室には今年度の2月末までで約2,300件の相談が寄せられているようで、年齢別では予想通り65歳以上が多いそうです。

幾つかの実例と防止対策を紹介いただきましたが、最近多いのが「通信販売」に関する相談で約800件、これは1回限りのつもりが定期購入になっていたという事例で、巧妙に誘導されているスマホの表示内容をよく確認しないことが原因となっているそうです。国際電話番号による特殊詐欺も急増中で、+1や+44などから始まる番号には出ない、返信しないよう注意が必要とのことでした。

▼ 3月例会ニコニコメッセージより ▼

▼消費者トラブル問題、身に染みて勉強になりました。甲府市消費生活センターのお二人に感謝です。 (米山俊彦)

▼例会に出席できて感謝 (大澤祥子)

▼今度講師をご紹介します。 (藤原一正)

▼通信販売にクーリングオフ制度が無いとは知りませんでした。開封して試着した後でも返品可能なZOZOタウンは凄いですね。 (遠藤恭範)

▼甲府市消費生活センターの相談員より県内でのトラブル相談が増えている状況等の説明やまたトラブル回避術を話され参考になりました。 (松本公夫)

▼遅刻となりすみませんでした。 (三井雅之)

▼毎日のようにニュースでも報じられる様々な詐欺や消費者トラブルについて、色々あることを知りました。それにしても、これらの悪知恵を考える力を善い方面に使ってもらえたら、どんなに世の中が良くなるなることでしょう。 (仙洞田安宏)



【DVDで訪問販売の注意点を聴く】

配布されたパンフに掲載された「あなたの撃退力をチェック」を紹介します。

- 食事は、いつも家族と一緒にしている
 - 家族や孫の携帯電話番号を知っている
 - ニュースは、毎日チェックしている
 - 何でも相談できる人が身近にいる
 - 投資や儲け話は、まず疑う
 - 「衝動買い・安物買い」はしない
 - 無理な頼まれ事は、きっぱり断る
 - ドアを開ける前に必ず訪問者を確認する
- チェックが5個以上あれば「撃退力」がかなり高い人、4個以下は「撃退力」を高めて下さい。

卓話の後には、今後の行事予定、参加確認などをし、ハッピーバースデーで遠藤恭範さん(49歳)と三井さん(58歳)の若い二人を祝しました。

出席者:米山・松本・遠藤(恭範)・藤原・三井・大澤・仙洞田、ゲスト:岩井かすみさん・飯田幸江さん

役員会報告

▼日時:3月26日(水) 18:30~20:30

▼場所:山梨YMCA

▼出席者:米山・藤原・松本・渡邊・仙洞田

▼報告事項

・4月から担当主事が福田さんから田草川啓さんに代わる。

・チャリティーランについて-実行委員長でもある松本さんから準備状況の報告があった。

・やまなみ農園について-3/22ジャガイモの種芋280個ほど植え付け。参加者:米山・渡邊・仙洞田

▼協議・確認事項

・4月例会-甲府駅北口広場の清掃後、昼食例会とする。

・5月、6月例会の卓話候補を協議、承認・チャリティーランについて-協賛企業・団体へ働きかけに力を入れる。

・今後の予定を確認

★甲府クラブ例会に出席★

仙洞田安宏

東日本大震災から14年目の3月11日(火)、久しぶりに甲府クラブの例会に大澤祥子さんと共に出席しました。東京YMCA国際ホテル専門学校(以下ホテル校)の校長をされている小畑貴裕さんが卓話をされました。小畑さんは甲府生まれで、故大澤英二さんの祖父と小畑さんの曾祖父が兄弟で、大澤さんが青年期に小畑さんの実家に長期間住まわれ、小畑さんのお父上の家庭教師をしていたという縁があるそうです。卓話は今年で90年を迎えるというホテル校の歴史と昨今のホテル事情、それにラオスにYMCAを作りたい、というプロジェクトの中で現地にホテル専門学校を設立する計画に取り組んでいるそうです。



【小畑貴裕さんのスピーチ】

その後、3月で山梨YMCAを退職する福田奈里子さんからもスピーチがありました。この日は甲府21、富士五湖からも出席があり、伝統ある甲府クラブらしい例会でした。

♥ 福田さん追い出しコンパ ♥

米山 俊彦

3月は、卒業や退職、転勤など、人の異動が盛になる季節ですが、山梨YMCAでもベテランのディレクターで甲府やまなみクラブの担当主事でもあります福田奈里子さんが、東京の日本YMCA同盟へ転勤することになりました。

そして、3月15日に山梨YMCA大澤英二記念ホール・ベテルにおいて、福田さんの送別会となる「福田奈里子さん追い出しコンパ」が開催されました。

参加者は、県内の4ワイズメンズクラブとYMCA関係から40名以上が集う、盛大な送別会となり、甲府やまなみクラブからは、仙洞田さん、大澤さん、米山の3名が参加しました。

送別会のプログラムは、YMCAらしく第1部は讃美歌の歌唱や聖書の朗読、祈祷と続き、厳かな雰囲気の中で進められました。

第2部からは、福田さんの旅立ちを祝して、各ワイズメンズクラブから激励の言葉や送る言葉が贈られるとともに、本人からは旅立ちの言葉があり、福田さんの人柄やこれまで山梨YMCAで活躍されてきた功績や数多くのエピソードが紹介されるなど、会場は福田さんの山梨YMCA退職を惜しむ気持ちでいっぱいになりました。

食事を交えた団欒の時では、卒業や別れを歌った懐かしい曲のギター演奏や福田さんの独唱もあり、別れを想う中にも和やかな楽しい雰囲気に包まれました。

福田さんには、甲府やまなみクラブの発足から山梨YMCAユースとの協働をはじめ、様々な分野で、クラブの活動に協力をいただけてきました。改めて、感謝を申し上げます。そして、4月からは新天地でも増して活躍される事を願っています。





山梨 YMCA 総主事
中田 純子

「大地とつながる桜色の輪」

春の訪れを告げる桜。その淡いピンク色は、私たちに新年度の始まりを知らせ、心を豊かにしてくれます。この桜色を眺めていると、2月に山梨YMCAで取り組んだ「ピンクシャツデー」の活動が自然と心に浮かびます。まるで桜が、このいじめ防止運動に賛同し、応援してくれているかのようです。

桜は短い命の中で、満開の美しさを私たちにを見せてくれます。その姿は、日々を大切に生きることの尊さを教えてくれます。同じように、「ピンクシャツデー」は私たちに「思いやり」や「つながり」の大切さを伝えています。今年も山梨YMCAでは、「ピンクシャツウィーク」を展開し、子どもたちが甲府市役所を訪問して市長へ「いじめのない世界」を願うメッセージを届けました。その後、手作りのプラカードや横断幕を掲げて

商店街をパレードし、多くの方々にいじめ防止への思いを発信しました。この活動は、子どもたち自身が声を上げる勇気や多様性への理解を深める貴重な機会となりました。

山梨YMCAでは、「YMCA for All」の理念のもと、年齢や国籍、性別、障がいの有無を問わず、すべての人々が輝ける社会づくりを目指しています。一人ひとりが持つ個性や可能性が桜の花のように咲き誇る社会。その実現に向けて、この春も地域社会とともに歩んでまいります。また、ワイズメンズクラブとの協力を通じて奉仕活動を推進し、人々が互いに理解し合い支え合う温かなコミュニティづくりを目指します。

新年度が始まるこの4月。桜のピンク色に包まれながら、一歩ずつ前進し、新しい挑戦と出会いを楽しんでいきましょう。そして、この春の日々が、「ピンクシャツデー」で感じた「思いやり」や「つながり」をさらに深める機会となることを希望します。どうぞ素晴らしい春の日々をお過ごしください。

旅人のひとりごと

福田奈里子

今日が締め切りの原稿に、今やっと取りかかる自分の事務能力のなさの言い訳ではないですが、(否、思い切り言い訳ですが)、わたしは、ことばを表に出すためには、内側から旅をしないと出てきません。それも、行ったり来たり、立ち止まって何かを眺めたりしながらの一人旅です。やっかいです。



先日の「追い出しコンパ」本当にありがとうございました。礼拝では旅に出る12人の弟子に

向けてイエスさまが語ったことばについてメッセージをいただきました。旅立つ者も、そこに留まって見送る者もまた旅人。二人一組の旅の相方はイエスさま…なのだそうです。

思えば、これまでことばを紡ぎ出す時も、仕事をするときも、キャンプファイヤーの火を囲むときも、遠い国から来た兄弟姉妹と話すときも、傍らにはいつもイエス様がいて下さったんだな。

YMCAの傍らにはワイズメンズクラブがいてくれます。この両輪が、社会を、私たちの生きる世界をのせてどこへ向かうのか。行ったり来たり、立ち止まったりしながらも、歩みを共にできれば幸いです。これからもよき旅の相棒でいてください。ありがとうございました。

(2025年3月30日)

♣ やまなみ農園だより ♣



3月22日(土)、じゃがいもの種芋約280株の植え付け作業をしました。玉葱も雨が降ったせいか勢いが出てきました。

作業者:渡邊・米山・仙洞田

▼ これからの予定 ▼

- ✓4月18日(金) チャリティーラン実行委員会(山梨Y)
- ✓5月10日(土) あずさ部評議会(富士五湖クラブ)
- ✓5月14日(水) 5月例会(山梨YMCA)
- ✓5月16日(金) チャリティーラン実行委員会(山梨Y)
- ✓5月24日(土) 第27回チャリティーラン(小瀬)